

様式2

令和7年度 生徒自ら行う学習環境整美事業実績報告書

令和8年1月22日

高校教育課長 様

松本深志高等学校長

下記のとおり事業を実施しました。

記

1 実績内容

事業名	大体育館ワックスがけ
実施主体名	松本深志高校男女バスケットボール部
実施人数（生徒）	27名
〃（保護者）	0名
〃（職員等）	3名
実施日	令和7年 12月28日（日）
事業内容	授業や部活動で体育館を使用しているが、例年年末にワックスがけを行っている。体育館の老朽化もあり、水分を含まないワックスを使用する必要がある。今回初めて（株）グリップメソッド製の NONSLIP を塗布することとした。 業者より、専用のモップを使用する必要があるとのことで専用のモップを購入し、NONSLIP の塗布を行う。体育施設の定期メンテナンスを通して普段の管理の必要性を生徒が深く理解し、安全な練習環境整備を行う指導をする。

2 実績額 68,970 円

（購入品目）

※添付書類で明細が分かる場合は省略可。

品名	規格	数量	単価	金額
モップとクロス（添付資料参照）				

3 実施成果の公表方法・時期

作業・報告完了後に本校HPで成果公開

担当者（職・氏名） 教諭・召田義一

## 様式2の付表

## ○事業を実施した結果、教育的効果（生徒の取組み等）の状況

体育館の埃を除去し、モップ1本で丁寧にワックスを塗布することで普段使っている体育館の床面の環境整備について生徒の意識を高めることができた。床面のグリップは相当改善がなされ、今まで使用していたワックスに比べてもよい環境を作ることができた。

## &lt;ワックスがけ作業の様子&gt;



## ○事業を実施する上での問題点

本校大体育館の床面はかなり劣化している。古い木床面にはワックスを塗布しても染み込んでしまい、床面に乗らない現象もみられた。水分を含まないワックスを塗布する必要があるが、ワックスの価格もあり、定期的には実施するには予算が必要。また、大体育館全面を1本のモップでワックスを塗布することは相当な時間を要した。（16:00-18:00）もう一本モップがあるだけでも相当な時間短縮が見込める。

一方で、普段のメンテナンスの意識を高める生徒への啓発指導は継続する必要がある。

## ○今後、本事業に要望すること

今回のワックスがけにより、体育館床面のグリップは相当改善された。ただ、他校での実践の様子を聞く限りでも、数週間から数か月ほどしかグリップの改善は見られないとのこと。今年から年間2回のワックスがけを行っているが、2回とも NONSLIP を塗布するためには、専用モップをもう一本購入または、毎年本事業で NONSLIP を購入させていただけるとありがたい。可能であれば、年間3回の事業を計画したい。